

Contents

- ① 頑張る企業に活力を!
やまがたチャレンジ創業応援事業編「庄内魚河岸酒場 潮彩」
- ② 緊急特集/コロナウイルス対策支援について
- ⑨ 小規模事業者持続化補助金編
「英会話教室 ハッピーグローピングリッシュ」
- ⑩ 鶴岡商工会議所 景況調査
- ⑫ Business Box

ここ一軒で 庄内地方



頑張る企業に活力を! ~やまがたチャレンジ創業応援事業編~

庄内魚河岸酒場 潮彩 SHIO-SAI

店長 斎藤 俊幸さん



▼事業所の紹介

当店は、地元の食材を使用した手作り料理が自慢の和風居酒屋です。漁業部の新鮮な地魚、農産部が収穫した季節野菜・庄内米・果物を中心に、どこよりも安心安全な食材でもってなすことを心がけています。鶴岡駅から徒歩三分。食の発信源としてこの場所にお店を構えさせていただくことを誇りに、庄内の色にこだわって営業しています。

『常に楽しく、常に全力』をモットーに、地域行事にも積極的に参加し、人との出会いを大切にしています。

▼補助金の活用内容

地元の皆様のほか、県外のお客様にも当店を知ってもらいたいため。また、SNSだけでは伝えきれないコンセプトや自分の思い等、お店の軸となる部分を伝える情報発信の母体が必要と考え、ホーム

ページの制作・管理費としてこの補助金を活用しました。お客様の中には、ホームページをご覧になって茨城県や群馬県など遠方からお越しいただいた方もおり、その効果を実感しています。

▼今後の取り組み・目標

開業前より思い描いていた「やりたいこと」がたくさんありますが、今ひとつひとつ形になっています。今後は、漁業部と潮彩農園の拡張、季節ごとの新メニュー考案、お客様に楽しんでいただくためのイベントも企画中です。

飲食業にとらわれず他業種の仲間も巻き込んで、鶴岡の魅力発信・雇用拡大・経済活性化に向き合い、鶴岡のこれからの時代を創造していきたいです。

▲自家農園で育てた新鮮な朝採り野菜を使用しています。潮彩農産部が工夫を凝らして栽培中です！



庄内魚河岸酒場 潮彩

鶴岡市末広町6-3 TMKビル1F
☎ 0235-26-8886
営 17:00~翌1:00 休 不定休

ホーム
ページは
こちら！



緊急特集

新型コロナウイルス対策支援について

家賃支援給付金 (経済産業省)

5月の緊急事態宣言の延長等により、売上の減少に直面する事業者の事業継続を下支えするために地代・家賃(賃料)の負担を軽減する給付金を支給します。

【支給対象(①②③すべてを満たす事業者)】

- ①資本金10億円未満の「中堅企業」、「中小企業」、「小規模事業者」、「フリーランス」を含む「個人事業者※」※医療法人、農業法人、NPO法人、社会福祉法人など、会社以外の法人も幅広く対象。
- ②5月～12月の売上高について、
・1ヵ月で前年同月比▲50%以上 または、
・連続する3ヵ月の合計で前年同期比▲30%以上
- ③自らの事業のために占有する土地・建物の賃料を支払い

【給付額】 法人に最大600万円、個人事業者に最大300万円を一括支給

【申請期間】 2020年7月14日(火)～2021年1月15日(金) ※電子申請の締め切りは、2021年1月15日の24時まで。電子申請については家賃支援給付金ポータルサイトを検索ください。※電子申請が困難な方のための「サポート会場」は7月15日より「ホテルテトラリゾート」鶴岡市下川字東海林場358-3に開設されました。完全予約制となります。

【問合せ】 家賃支援給付金コールセンター ☎0120-653-930(平日・土日祝日 8:30～19:00)

持続化給付金の 対象拡大 (経済産業省)

新型コロナウイルス感染症の影響により、前年同月比で事業収入が50%以上減少した月のある個人事業者には最大100万円、中小法人等には最大200万円の給付を行っておりますが、さらに持続化給付金の対象となる事業者の拡大として、事業所得以外に「雑所得」や「給与所得」で申告しているフリーランス等の個人事業者のほか、2020年1月から3月までに創業された事業者に、事業全般に広く使える持続化給付金を支給します。

【対象者①】 主たる収入を雑所得・給与所得で確定申告した個人事業者

【給付額】 最大100万円

【算定方法】 給付額=前年の収入※-(対象月の収入※×12ヵ月) ※業務委託契約等に基づく事業活動からの収入に限ります

- 【要件】
- (1)雇用契約によらない業務委託契約等に基づく収入であり、雑所得・給与所得が主たる収入としており、今後も事業継続する意思があること
 - (2)今年の対象月の収入が昨年の月平均収入と比べて50%以上減少していること
 - (3)2019年以前から、被雇用者又は被扶養者でないこと

【対象者②】 2020年1月～3月の間に創業した事業者

【給付額】 中小法人等 最大200万円／個人事業者等 最大100万円

【要件】 創業月～3月の月平均収入と比べ、対象月の収入が50%以上減少している事業者

【算定方法】 今年1月～3月の総売上÷今年3月までの創業後月数×6-対象月の売上×6 ※対象月は4月以降から選択

【持続化給付金 ①②申請方法】 6月29日より受付開始

- ①申請要領(主たる収入を雑所得・給与所得で確定申告した個人事業者等向け)
 - ②申請要領(中小法人等向け、個人事業者等向け)をご確認ください
- ※電子申請が困難な方のための「申請サポート会場」は7月30日で終了となります

【相談ダイヤル】 持続化給付金事業コールセンター ☎0120-115-570
IP電話専用回線 03-6831-0613 受付時間 8:30～19:00 6月～8月(毎日)

鶴岡市経営 継続支援金 (鶴岡市)

新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少した事業者の経営継続を応援するため、国の持続化給付金の要件を満たさない事業所に、鶴岡市独自に支援金を支給します。

【支給額】 20万円(1回限り)

【対象者】 中小企業事業者▶ 市内に本社または本店を置くもの
個人事業主▶ 市内に住所を有するもの(法人以外の団体を含む)

【申込期限】 令和2年8月31日(月)必着

【交付要件】 ①平成31年3月から令和元年5月までの3ヵ月間の平均売上が20万円以上であること ②令和2年3月から令和2年5月までの間で1ヵ月当たりの売上が前年同月と比較し、20%以上減少した月があること ③令和2年1月から令和2年5月の期間で、国の持続化給付金の給付対象に該当しないこと ④個人事業主にあつては、事業収入が給与収入を上回っていること ⑤交付申請の時点において今後も事業を継続すること ⑥市税等の滞納がないこと ⑦国の提唱する「新しい生活様式」を実践すること

【要綱・様式】 「鶴岡市経営継続支援金」で検索下さい

【申込・問合せ】 鶴岡市経営継続支援金事務局 ※申込は原則郵送で提出ください
〒997-0015 鶴岡市末広町3番1号 マリカ東館3階 庄内産業振興センター内
☎080-2846-8562 又は ☎080-2846-8563

小規模事業者 持続化補助金 (日本商工会議所)

小規模事業者持続化補助金は、小規模事業者が行う販路開拓や生産性向上の取組に要する経費の一部を支援する制度です。現在「一般型」と新型コロナウイルス感染症の影響を受ける事業者向けの「コロナ特別対応型」の2種類があります。この制度は、商工会議所のサポートを受けながら経営計画書、補助事業計画書を作成し、審査を経て採択が決定された後、所定の補助を受けます。

小規模事業者 の定義	商業・サービス業(宿泊業・娯楽業除く)	常時使用する従業員の数 5人以下
	サービス業のうち宿泊業・娯楽業	常時使用する従業員の数 20人以下
	製造業その他	常時使用する従業員の数 20人以下

	一般型	コロナ特別対応型
補助対象者	商工会議所の管轄地域内で事業を営んでいる「小規模事業者」及び、一定の要件を満たした特定非営利活動法人	
		▼本事業への応募の前提として ①「サプライチェーンの毀損への対応」、「非対面型ビジネスモデルへの転換」、「テレワーク環境の整備」のいずれか一つ以上の投資に取り組むこと ②新型コロナウイルス感染症が事業環境に与える影響を乗り越え、持続的な経営に向けた経営計画を策定していること
対象事業	策定した「経営計画」に基づき、商工会議所の支援を受けながら実施する、地道な販路開拓等(生産性向上)のための取組であること あるいは、販路開拓等の取組とあわせて行う業務効率化(生産性向上)のための取組であること	○補助対象経費の6分の1以上が、以下のいずれかの要件に合致する投資であること A: サプライチェーンの毀損への対応 顧客への製品供給を継続するために必要な設備投資や製品開発を行うこと B: 非対面型ビジネスモデルへの転換 非対面・遠隔でサービス提供するためのビジネスモデルへ転換するための設備・システム投資を行うこと C: テレワーク環境の整備 従業員がテレワークを実践できるような環境を整備すること※補助対象期間内に、少なくとも1回以上、テレワークを実施する必要があります ※PC・タブレット・WEBカメラ等のハードウェアの購入費用は対象外
経費補助対象	①機械装置等費、②広報費、③展示会等出展費、④旅費、⑤開発費、⑥資料購入費、⑦雑役務費、⑧借料、⑨専門家謝金、⑩専門家旅費、⑪設備処分費(補助対象経費総額の1/2が上限)、⑫委託費、⑬外注費 ※コロナ特別対応型は2020年2月18日まで遡及可能	
補助率・補助上限額	・補助率 補助対象経費の2/3以内 ・補助上限額 50万円(特例事業者除く) 100万円(特例事業者のみ)	・補助率 【コロナ特別対応型A類型】 補助対象経費の3分の2以内 【コロナ特別対応型B・C類型】 補助対象経費の4分の3以内 ・補助上限額 100万円

● 新型コロナ感染予防対策への投資に最大50万円を補助する「事業再開枠」

(一般型・コロナ特別対応型)

持続的な経営に向けた経営計画に基づく、小規模事業者等の地道な販路開拓等の取組を行う事業者が、事業再開に向け、業種別ガイドライン等に照らして事業を継続する上で必要最小限の感染防止対策を行う取組について補助するものです。

【補助対象者】 「小規模事業者持続的発展支援事業(持続化補助金 一般型・コロナ特別対応型)」の申請者
・補助率: 定額補助(10/10) ・補助上限: 50万円(または総補助額の1/2まで)
・対象経費: 業種別ガイドラインなどに沿った感染防止対策の経費(例: 消毒、マスク、清掃、間仕切り、換気設備などの費用)

【補助対象経費】 ①消毒費用、②マスク費用、③清掃費用、④飛沫対策費用、⑤換気費用、⑥そのた衛生管理費用、⑦PR費用

【受付締切】 【一般型】 第3回受付締切 10月2日(金)、第4回受付締切 令和3年2月5日(金) 郵送: 当日消印有効
【コロナ特別対応型】 第3回受付締切 8月7日(金)、第4回受付締切 10月2日(金) 郵送: 当日必着
日本商工会議所 小規模事業者持続化補助金 事務局 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8

【問合せ】 鶴岡商工会議所 経営支援課 ☎0235-24-7711





鶴岡とまっぺいただきます。

～たまにはお宿でリフレッシュ～

DEGAM鶴岡ツーリズムビューローと連携し、市民・県民向けの宿泊プランを紹介する「鶴岡とまっぺいただきます。たまにはお宿でリフレッシュ」(通称「つる宿」)事業を開始しました。鶴岡市内の宿泊施設が独自に提案した宿泊プランをまとめ、パンフレット型のチラシを作製。また、今回参加する宿泊施設全てが「つるおか元気プロジェクト」に賛同することで、地域が一つになって感染症対策に取り組み、安心安全なまち・鶴岡であることを広くPRしてまいります。今後は、国のGOTOキャンペーンや県の観光業支援を見据えて「つる宿」専用サイトも開設し、鶴岡市内宿泊施設への誘客を促す取り組みを予定しています。



「つる宿」専用サイト
<https://tsuruyado.com/>



鶴岡ごちそういただきます。

～つるごち～

鶴岡商工会議所では、COVID-19への対応でテイクアウト・デリバリーに取り組みられている会員事業所を紹介する「鶴岡ごちそういただきます。へつるごち」事業を4月24日より展開しています。5月1日付「鶴岡タイムス」へ84店舗を掲載したチラシ折込を行ったほか、アプリには106店舗の営業状況やメニューなどの情報を掲載。5月11日に山形県による自粛要請が一部緩和になったことを機に、これまでのテイクアウト・デリバリー情報に加え、店内飲食の営業情報を新たに追加しました。現在(7月4日)までに、22万件余のページビュー(1日平均3111件)を数え、沢山の方々に活用いただいております。

アプリは当分の間運営を続けますので、まだ掲載していない方は当所HP内申込書よりご登録ください。既に掲載している方は登録内容をご確認の上、適宜内容変更のご連絡をお願い致します。



「つるごち」専用サイト
<https://tsurugochi.glideapp.io/>

雇用維持相談窓口を開設

鶴岡商工会議所では鶴岡市・出羽商工会・鶴岡地区雇用対策協議会と連携し、雇用調整助成金等の相談窓口を開設し、8月まで社会保険労務士との無料相談会を平日毎日行なっております。雇用調整助成金は、「新型コロナウイルス感染症の影響」により事業活動の縮小を余儀なくされた場合に、従業員の雇用維持を図るために休業・時短営業を実施した事業主に対して、休業手当の一部を助成する制度です。9月30日までの緊急対応期間については、特例措置により1人1日15,000円を上限として、休業手当等のうち最大10/10が助成されます。

●支給対象となる事業主

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により経営環境が悪化し、事業活動が縮小している
- ・最近1ヶ月の売上高(または生産量など)が前年同月比5%以上減少している
- ・従業員を休業などさせ、休業手当を支払っている(遡って支払っても対象)

●助成対象となる労働者

- ・雇用保険被保険者に対する休業手当などが対象(パート・アルバイトなどで雇用保険被保険者以外の方は「緊急雇用安定助成金」の対象になります)

助成金申請が難しいと思われる方も多くいらっしゃいますが社会保険労務士との相談は何回でも無料となっておりますので、ぜひこの機会にお問合せください。

雇用維持相談窓口(マリカ東館3階) ☎0235-29-2721

鶴岡商工会議所「会員のつどい」中止について

例年、「会員のつどい」は多くの会員事業所様からご参加いただいておりますが、開催に当たっては新型コロナウイルス感染を防ぐため、ソーシャルディスタンスの確保等、感染拡大防止対策が必要不可欠であり、会員の交流を深めることが極めて困難であることから、今年度の「会員のつどい」開催は断念させていただきたくこととなりました。楽しみにしていた皆様には誠に申し訳ありませんがどうぞご理解賜りますようお願い申し上げます。

総務企画課

地域経済 元気回復キャンペーン

～感染予防に努めながら、身近な地域のお店を応援～

鶴岡商工会議所 鶴岡TMOプレミアム付 商店街元気回復商品券



新型コロナウイルス感染症の影響で急激に減退した消費活動を喚起するため、県と県内市町村が各商工団体に助成して県内統一の「地域経済 元気回復キャンペーン」を実施。鶴岡商工会議所では鶴岡TMOが実施主体となり20%プレミアム付きの「商店街元気回復商品券」を

発行。10000円分の商品券6枚セット(60000円分)を50000円で、計150000セット(発行総額9000万円)を6月30日より販売し完了しました。

取扱加盟店は、鶴岡商工会議所会員事業所又は鶴岡商工会議所管内の商店街振興組合及び商店会に属する事業所で小売業(店舗面積が1500㎡以上でうち50%以上がセルフサービス方式の事業所を除く)、飲食業、宿泊業、サービス業(クリーニング、理美容、写真、旅行業及びこれに類するものに限る)、タクシー、ハイヤー業。加盟店舗数は350店舗で加盟店チラシやホームページで紹介しております。

なお、昨年度まで発行してきた鶴岡市共通商品券「庄内藩藩札」は、本年度は発行いたしませんのでご了承願います。

商品券の有効期間は
6月30日～9月30日

「地域経済 元気回復キャンペーン」専用サイト
<https://genki.trcci.or.jp/>



令和2年度 検定試験について

今年度の検定試験の日程は下記の通りとなります。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、変更になる可能性がありますので、ホームページで最新情報をご確認ください。

※11月施行の簿記検定について、受付開始日が変更になっております。

検定	試験日	申込受付期間
簿記	11月15日(日)	10月1日(木)～10月19日(月)
	令和3年2月28日(日)	12月21日(月)～1月29日(金)
リテールマーケティング(販売士)	令和3年2月17日(水)	12月14日(月)～1月22日(金)
福祉住環境コーディネーター	11月22日(日)	9月8日(火)～10月7日(水) ※個人は9日(金)まで
環境社会(eco)	12月13日(日)	9月29日(火)～10月28日(水) ※個人は30日(金)まで



つるおか元気プロジェクト

COVID-19感染拡大の影響で疲弊した鶴岡市内の飲食店や宿泊業等を応援するため、市内若手経営者らで組織する実行委員会により「つるおか元気プロジェクト」が展開され、当所は事務局を担っています。

このプロジェクトは、実行委員会が定める感染予防の5つの基本ルールの順守を前提に、申請のあった事業所及び鶴岡市プレミアム付き飲食券加盟店、合わせて約600店舗が「つるおか元気安全推進実施店」として登録。ステッカーやポスターなどの関連グッズを無償で提供し、事業者と利用者双方が感染防止の安全対策への意識を高める取り組みを行なっています。また、新しい生活様式を提案しようと、マスクが着用できない飲食の場面で、感染症への対策として会話を



際に口元を覆うための「つるおかエチケッとうちわ」を製作し、実施店には1セット50枚を特別価格500円(税込)で販売(限定15000枚、特別価格は1事業所1セットまで)。7月からは、実施店以外の企業や町内会等も正規価格で購入が可能となりました。

「つるおか元気プロジェクト」専用サイト
<http://tsuruokagenki.net>



鶴岡市と 鶴岡商工会議所 意見交換会

……………場所/新茶屋



はじめに、鶴岡市(阿部企画部長)と当会議所(加藤専務理事)が、新型コロナウイルス感染症による産業経済への影響に係る取り組みの状況等について説明。その後、鶴岡市に3つのテーマ「企業の存続及び雇用の維持・確保に向けた取り組みについて」、「産業経済の回復に向けた取り組みについて」、「庄内空港の利用回復などについて」の意見を伝え、それに係る回答を市の各担当部長より頂きました。

副会頭、各部長からも現状説明を含め、今後のコロナ禍においてどう経済を回復させていくか等多くの意見が出され、全ての意見に対して皆川市長よりご回答頂きました。結びには、会頭より提言・要望を鶴岡市に対して行い、会を締めくくりました。内容は次の通りです。

- ①「行政・産業・経済・金融等による経済対策会議の設置」と「経済・産業分野に係る人員体制の強化」
 - ②「県と市の連携による効果的な経済対策の推進」と「事業規模・従業員規模に対応した支援策の構築」
 - ③「国及び県に対する要望活動の強化」
- コロナ禍において、日本の抱える問題は山積しておりますが、地元企業の存続・雇用の維持、産業経済の回復に向けこれまで以上に鶴岡市との連携強化に努めてまいります。

令和2年度 山形県商工会議所連合会要望事項

6月17日(水)山形市で令和2年度山形県商工会議所連合会通常総会が開催されました。鶴岡商工会議所からは、「フル規格の羽越新幹線の早期実現および羽越本線の高速化・機能強化について」と「庄内空港の運行拡充と機能強化について」の2項目の要望事項を提案をし、以下の13項目について承認されました。
今後、山形県知事・県選出国會議員へ要望活動を行っていきます。

- I 新型コロナウイルス感染症対策の強化と被害を受けている地域中小企業への一層の支援拡充について
- II 地域中小企業への支援強化と小規模事業経営支援事業費補助金の適正な確保について
- III 高速道路をはじめとする県内道路網の整備促進について
- IV フル規格の奥羽新幹線・羽越新幹線の早期実現および山形新幹線ならびに在来線の運行拡大と機能強化等について
 - 【フル規格の奥羽・羽越新幹線関係】
 - 1. 早期実現に向けた県民総参加の運動展開について 等
 - 2. フル規格の新幹線にも対応可能な福島～米沢間の新たな鉄道トンネルの整備促進
 - 【山形新幹線関係】
 - 1. 全線複線化と高速化について
 - 2. 庄内延伸の早期実現について
 - 3. 運行拡大(新庄駅発着便の増便)について
 - 【羽越本線関係】
 - 1. 高速化および機能強化について
 - 【奥羽本線等関係】
 - 1. 奥羽本線と陸羽東・西線の輸送力強化について
 - 2. 仙山線の高速化について
- V 山形空港・庄内空港の運航拡充と機能強化について
 - 【庄内空港関係】
 - 1. 利用回復・拡大に資する施策の拡充
 - 2. 運航能力・利便性向上に向けた取り組みの強化
 - 3. 空港機能を拡充する施設整備
 - 4. 国際化への対応
- VI 酒田港の振興について
- VII 中心市街地の活性化と魅力ある街づくりの促進について
- VIII 新型コロナウイルス感染症収束後の観光キャンペーン等の展開について
- IX 最先端の重粒子線がん治療施設の整備に伴う医療ツーリズムの態勢整備等について
- X 山形県工業技術センターの機能強化等について
- XI 企業の人材確保と育成支援について
- XII 山形鉄道株式会社の経営改善に係る行政支援の継続について
- XIII 新庄もがみの「道の駅」建設促進について

令和2年度 6月通常議員総会

6/FRI 26

場所 東京第一ホテル鶴岡 鳳凰の間

政府は、令和元年度の経済動向及び令和2年度の見通しについて、「緩やかに回復している」「緩やかな回復が続くことが期待される」との見解にあつたが、5月の月例経済報告では、「景気は新型コロナウイルス感染症の影響により、急速な悪化が続いており、極めて厳しい状況にある」とし、先行きについても「感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルを段階的に引き上げていくが、当面、極めて厳しい状況が続くと見込まれる」と、大きくスタンスを変えている。本会議所の令和2年1～3月期の景気調査においても、消費税引上げによる悪化がみられた令和元年10・12月期よりも大幅に悪化し、東日本大震災時と同等又はこれを上回る状況となっている。又、4月に実施したアンケート調査では、回答者の58%が「経営に影響が生じている」、35%が「長期化する」と影響がでる懸念がある」としており、

国・県からの収束に向けた要請に対応しながら、事業の継続及び従業員の雇用の維持に必死に努めている状況や、国・県・市町村による迅速かつきめ細かい支援を求める意見が寄せられている。
当会議所においても、3月16日に相談窓口を設置し、国・県等の支援に係る情報提供、融資制度・補助金の活用に係る相談、テイクアウト・デリバリー紹介事業、雇用調整助成金等に係る相談窓口の設置・相談会の開催などに取り組むとともに、影響を受けている地域中小企業

へ一層の支援拡充について、山形県商工会議所連合会として山形県知事に要望書を提出しているところである。
外出の自粛等による消費者マインドの低下・個人消費の停滞、グローバルなヒトやモノの流れの収縮先行きの不透明さ等による企業の投資意欲の委縮などにより、国内外の経済は危機的な状況にあり、世界経済の成長率は、未曾有のマイナス成長の可能性も指摘されている。

このような状況を踏まえ、令和2年度における当会議所の運営に当たっては、新型コロナウイルス感染症による本市の経済・産業への影響の多大さを考慮し、当面、会員事業所の存続及び雇用の維持に向けた事業に傾注するとともに、収束後の需要喚起・早期回復に向けた事業を積極的かつ適切に展開することを重点項目とし、会員事業所へのアンケート等を継続し、その状況・支援のニーズの把握に努め、国・県・市の支援拡充を求めるとともに、会議所独自の事業展開を図っていく所存である。
一方、令和元年12月末の本市人口は、引き続き出生数の低下、若年層の流出により、前年同期と比較し1,668人減の125,500人と、人口減少に歯止めが掛からない状況となっており、その影響は、経済・産業分野での人材確保難に留まらず、地域経済の縮小、首都圏等との格差拡大、都市機能の衰退などを招きかねないものとなっている。

本会議所では、鶴岡市・庄内地域における人口減少のスピードを抑制するとともに、このような状況下での地域の振興・活性化に資するため、平成27年に策定した中期行動計画に基づく基本戦略、重点事業、中小企業の支援強化及び推進体制の整備及び会議所機能の強化を柱として、各種事業を展開してきた。又、平成28年に策定した経営発達支援計画に基づき、厳しい経営環境下における会員事業所の事業継続、新たな事業展開や新規創業に資するため、きめ細かい支援に努めるとともに、令和元年10月1日の消費税の引き上げへの会員事業所の適切な対応への支援に努めてきたところである。今後とも、中期行動計画に基づく積極的な事業展開を可能とするため、国等の補助金の積極的な導入、経常的経費の節減合理化などにより、財政基盤の強化に努める所存である。

また、本会議所の会員は、役員、部会等の協力を得て「会員増強活動」を展開したものの、入会者は44事業所に留まる一方、高齢化に伴う廃業等による脱会は106事業所あつたため、令和元年度末の会員数は1,907事業所となっている。今後とも、会員事業所に対するお役立ち度の向上、部会及び青年部・女性会活動の活性化を図りつつ、会員増強活動の展開を通して、会員の加入を促し、地域の総合的経済団体としての基盤を堅持していきたいと考える。

●令和元年度収支決算

	歳入	歳出	歳入歳出差引額
一般会計	134,376,246	106,505,642	27,870,604
中小企業経営支援特別会計	55,332,676	55,332,676	0
共済事業特別会計	201,569,300	181,234,364	20,334,936
財政基金特別会計	86,475,840	86,475,840	0
合計	477,754,062	429,548,522	48,205,540
会計間の繰入を除いたもの	459,728,867	411,523,327	48,205,540

(単位:円)

●協議事項

- 議案第1号 令和元年度本所事業報告について
- 議案第2号 令和元年度本所一般会計収支決算承認について
- 議案第3号 令和元年度本所中小企業経営支援特別会計収支決算承認について
- 議案第4号 令和元年度本所共済事業特別会計収支決算承認について
- 議案第5号 令和元年度本所財政調整基金特別会計収支決算承認について
- 議案第6号 令和元年度本所総括貸借対照表並びに固定財産について
- 議案第7号 令和2年度本所一般会計収支補正予算(案)について
- 議案第8号 令和2年度本所財政調整基金特別会計収支補正予算(案)について

鶴岡商工会議所設立100周年に向け、明るい展望を持つて歩むことができるように、令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症による多大な影響下にある会員事業所の存続及び雇用の維持、収束後の需要喚起・早期回復に向けた事業に積極的に取り組むとともに、鶴岡市・庄内地域における人口減少のスピードの抑制と地域の振興・活性化という大きな課題に資するため、中期行動計画の見直し及び第2期経営発達支援計画の策定を進める予定である。

「出羽三山詣で～食と銘酒で語らう旅」プロジェクト推進事業第2弾 第1回「鶴岡庄内のお酒に関する勉強会」

6.23
(TUE)



山形県酒造組合
特別顧問 小関敏彦 氏

平成30年より取り組んできた本プロジェクトを、今年は地酒に詳しい地域として鶴岡の付加価値を高めるため、参加対象を湯野浜温泉から鶴岡4温泉に広げ、現場スタッフ向けに全4回の日本酒に関する勉強会を実施します。6月23日の第1回勉強会では、山形県を“吟醸王国”に育てた立役者である小関敏彦先生を講師に迎え、鶴岡の酒米の歴史や県内の仕込み水の特徴を学んだ他、山形県が酒造りにとって恵まれた環境(テロワール)であり、長年研鑽を積んできた高い技術(味)が日本国内外で高く評価されていることもわかりました。参加者にとって充実した勉強会となり、アフターコロナにおける誘客とリピーター確保の一助となるよう、工夫して取り組んでまいります。

制度活用例 小規模事業者持続化補助金

英会話教室 ハッピーグローブ イングリッシュ 翻訳 オフィス アレグリア

住所/鶴岡市大西町26-26 TEL.0235-25-3224
https://www.happyglobeenglish.com/

高野 あきさん

通訳、翻訳を通じて
少しでも鶴岡の
観光事業を支えたい!

▲「鶴岡の食文化や出羽三山、実際に教室で
交わされた楽しい会話など、身近な話題を
題材にした実用性のあるユニークなテキスト
(補助金を活用して作成した英会教材)」

●事業所の紹介
英語を中心に外国語会話教室、通訳・翻訳、通訳ガイドを行っています。
《外国語会話教室》：「楽しく身につく英会話」をモットーに様々な年代のそれぞれの目的に合わせて、レッスンをを行っています。
《通訳・通訳ガイド》：国家資格を持つ仲間と「鶴岡全国通訳案内士の会チャットチャット」というグループを立ち上げ活動中です。企業様が視察や訪問を受け入れる際のビジネス通訳、食文化や出羽三山の通訳ガイドの依頼が多くあります。
《翻訳》：観光関連、機械、食品、医療・介護機器メーカー等、地元の諸施設・企業様からの依頼のほか、個人の方からの要望にもお応えします。

●補助金の活用内容
15年ほど前に「創業塾」を受講し翻訳事務所を立ち上げ、様々なことに挑戦していきたく思っています。また、語学を学びたい方が自分の都合に合わせて学習できるように開発にも挑戦していきたく思っています。

●今後の取組・目標
会話を重視する教室がより充実した内容になるよう工夫していきたいと思っております。また、語学を学びたい方が自分の都合に合わせて学習できるように開発にも挑戦していきたく思っています。

小規模事業者持続化補助金
販路開拓をお考えの小規模事業者向け(生産性向上)の取組みに対し50万円を上限に補助金(補助率2/3)が出ます。

◆第3回申請書類一式の送付締切 令和2年10月2日(金)最終日当日消印有効
◆採択結果公表 令和2年12月頃(予定)
◆補助事業の実施期間 令和3年7月31日(土)まで

※コロナ特別対応型小規模事業者持続化補助金もあります。詳しくは2~3ページへ

▼会員登録変更

- (有)佐藤アルミ
代表者変更 新 代表取締役 佐藤 一平
- (株)輝咲建設
住所変更 新 新海町30-32
- 山形サンダー(株)
住所変更 新 東原町9-13
- カメイ(株)庄内支店鶴岡営業所
代表者変更 新 所長 鈴木 春彦

- (株)鈴木工務店
代表者変更 新 代表取締役社長 鈴木 譲
- (株)小野塗料商会
代表者変更 新 代表取締役 渡部 秀治
- (一社)鶴岡労働基準協会
代表者変更 新 会長 武田 啓之
- (株)ひまわり
代表者変更 新 代表取締役社長 伊藤 暁生

- (株)マルゴ
代表者変更 新 代表取締役 佐藤 正晴
- 東日本電信電話(株)庄内営業支店
代表者変更 新 支店長 森 広幸
- 損害保険ジャパン日本興亜(株)山形支店庄内支社
事業所名変更 代表者変更
- 新 損害保険ジャパン(株)山形支店庄内支社
新 支社長 坂下 賢也

鶴岡商工会議所 定例常議員会

4月

- 報告事項
(1)3月~4月各種会議報告
(2)議員の職務を行う者の変更について
(3)経営安定特別相談室商工調停士について
(4)令和2年度事務局体制について
- 協議事項
(1)新会員の承認について
(2)会費及び負担金に関する規約第4条に基づく会費の減免について
(3)令和2年度部会活動費予算の配分について
(4)経営発達支援計画事業評価委員会の委員について
(5)新型コロナウイルス感染症による影響への対応について
(6)中期行動計画の推進に係る委員会の委員について
(7)中期行動計画の見直し等に係る現状の把握・分析(事業所、農業、製造業、商業、観光、交通、建設・公共事業、鶴岡市財政、会議所)について

5月

- 報告事項
(1)4月~5月の各種会議報告
(2)1月~3月期景況調査集計結果について
(3)新型コロナウイルスに係るアンケート調査(鶴岡市全体)の結果について
- 協議事項
(1)新会員の承認について
(2)会員の状況及び会員の増強活動について
(3)新型コロナウイルス感染症による影響への対応について
(4)山形県商工会議所連合会常総会における提案事項について
(5)6月通常議員総会の開催について

6月

- 報告事項
(1)5月~6月各種会議報告
(2)経営発達支援計画事業実施報告及びその評価について
(3)鶴岡TMO運営会議開催報告
- 協議事項
(1)新会員の承認について
(2)6月通常議員総会に付議する事項について
○令和元年度本所事業報告について
○平成元年度本所一般会計並びに特別会計収支決算について
○令和2年度本所一般会計並びに特別会計収支補正予算(案)について
(3)新型コロナウイルス感染症による影響への対応について

鶴岡庄内の旬の食材がたっぷり入ったボリューム満点の内容は今年も大好評!

奇祭 天神祭(化けものまつり)
オリジナル弁当「化け弁」

【お品書き】庄内豚みそ漬焼/山菜の煮物/赤かぶ漬・きゅうりのからし漬/孟宗・旬の野菜天ぷら/春の酢の物/桜鱈とごま豆腐のあんかけ/孟宗の炊き込みご飯

今年販売協力店として新たに加わった本間べんとう店では、ドライブスルー方式での受け取りも可能なため、タクシー等の運輸業者の利用も多く見受けられた。

当会議所が企画開発した天神祭限定発売のオリジナル弁当「化け弁」は、協力事業所ほか多くの方々のご協力のもと今年3年目を迎えました。今回は協力事業所が新たに1か所加わり4か所となったことで販売範囲が更に広がり、また、販売日も天神祭前日の5月24日(日)と祭り当日の5月25日の2日間設けたことで利便性も高まったことから、昨年を大きく上回り約1400食を売り上げることができました。

新型コロナウイルス感染症の影響により「天神祭」は神事のみで開催となりましたが、地元住民に鶴岡伝統の行事食を食べていただき、祭りの雰囲気を楽しんでいただけたのではないかと思います。来年は無事に「天神祭」が開催されることを願いつつ、当会議所では今後も「食文化創造都市・鶴岡」を大いにPRしてまいります。

▼新会員登録

鶴岡産直組合しゃきっと	阿部 貢	産直店 覚岸寺字水上196-1
(株)ダイユーエイト鶴岡店	石井 正治	ホームセンター 茅原字草見鶴38
お食事処 いせはら	佐藤 靖子	食堂 伊勢原町2-1
Key-ty(ケイティ)&そり庵	斉藤 恵子	理容業 伊勢原町8-14
くつろぎの店 泰	難波 泰子	和食店 本町二丁目18-6
(株)YCC情報システム鶴岡支店	伊藤 大地	情報サービス 本町三丁目7-52
おそうじ本舗鶴岡本町店	佐藤 耕三	清掃・ハウスクリーニング 小淀川字色田69-8
こころ整骨・接骨院	田林 知明	接骨院 みどり町30-27

一般財団法人あんしん財団 東北支局山形支所	那須野 圭太郎	特定保険業等 山形市本町1-4-27 セントラル山形ビル7F
幸進丸	榑原 英樹	漁業、食品加工 由良1-21-38
おやつ工房 Gou<te>ter(ゲーテ)	菅原 哲也	洋菓子製造販売 末広町25-10
Retour(ルトール)	田中 優香	エステティックサロン 宝田一丁目9-2-26
(株)マルフジ車体	遠藤 智幸	自動車整備業 文下字沼田17-2
(株)アドバンスロード	長澤 裕喜	塗装工事 上藤島字六所畑102-1
hot-酒-y a	布袋谷 成人	ワイン・オリブオイル販売 切添町18-16-102

鶴岡地区雇用対策協議会からのお知らせ

「鶴岡・田川地区高校生就職祭り」を開催



7月6日、東京第一ホテル鶴岡で「令和2年度 鶴岡・田川地区高校生就職祭り」を開催しました。鶴岡・田川地区の就職希望の高校3年生を対象に毎年開催し、今年で9回目。今回は管内の7校から生徒193人が参加。企業側は30社から約50人が参加しました。今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加する高校を13時開始と15時開始に分け、仕事説明交流会のみの開催となりました。参加した高校生は数名ごとの班に分かれ、自らが話しを聞きたいと希望した企業を含め4社(1社あたり15分)の説明を聞き意見交換を行ないました。企業の経営理念や事業紹介など、参加した高校生は熱心にメモをとる姿が見られました。

企業を支える人材確保のために

最近の高校新卒者の就職状況を見ると、ハローワーク鶴岡管内の求人倍率は28年度が2.31倍、29年度が2.25倍、30年度は2.53倍、令和元年度(令和2年3月末)は2.70倍と非常に高い水準を維持しております。また、鶴岡市の調査では令和元年度に高校を卒業し就職や進学等で庄内地域を離れた人の割合は、男子59.9%、女子68.3%にのぼり、職業観の多様化と相まって人材確保をめぐる環境は大きく変化してきました。

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により採用活動は大きな変化が見られます。新規大卒者に対してはWebを活用した面接などが増え、高卒者に対しては企業の選考開始が9月16日開始から10月16日開始へと1ヶ月遅くなりました。県外からの求人動向も変わってきており、地元就職を希望する学生も増えてきております。

鶴岡地区雇用対策協議会では、時代の流れに適切に対応して、事業所の優秀な人材確保と若者の地元定着の促進に

高校新卒者の就職状況

	卒業者数 (人)	求職者数 (人)	求人倍率 (倍)	就職内定者数(人)	
				県内就職	県外就職
28年 3月卒	1,566	495	1.73	371	124
29年 3月卒	1,514	472	2.31	319	153
30年 3月卒	1,499	516	2.25	373	143
31年 3月卒	1,454	480	2.53	356	122
R2年 3月卒	1,444	447	2.70	310	137

資料/ハローワーク鶴岡

向けて活動しております。高校3年生を対象とした企業との仕事説明交流会、高校と企業・企業担当者同士の情報交流会、UIJターン希望者の地元就職支援など、会員事業所の採用活動に資する事業を実施しています。

未加入の事業所様におかれましては、協議会へのご入会・事業の活用をぜひご検討ください。

鶴岡商工会議所 景況調査

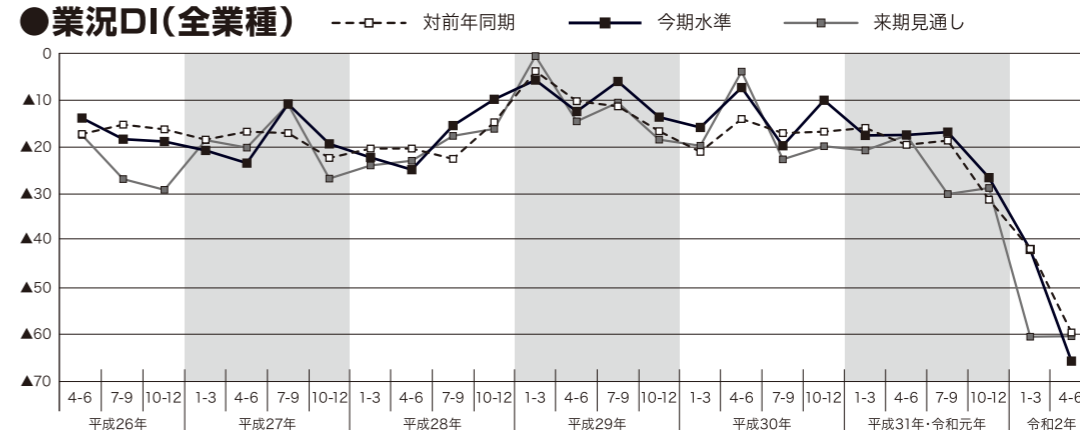
鶴岡商工会議所では、平成22年度より、管内の景気動向を把握するため、会員事業所を通して四半期ごとの景況(業況、売上、採算(経常利益)、資金繰り)をアンケートによって調査しています。

※DI値とは、「好転」「良い」「増加」「黒字」とする事業所の割合から、「悪化」「悪い」「減少」「赤字」とする事業所の割合を差し引いた値を表しております。

令和2年4月～6月期

* 調査対象: 会員事業所264社 回答数: 152社(回答率57.6%)

●業況DI(全業種)



● 今期水準(令和2年4-6月)では、23.8ポイント悪化し▲65.6となった。

● 対前年同期(平成31年4月-令和元年6月)は、17.8ポイント悪化し▲59.5となった。

● 来期見通し(令和2年7月-9月)は、0.1ポイント改善し▲60.3となった。

●経営上の問題点

建設業 従業員の確保難が最も多く、「熟練技術者の確保難」「民間需要の停滞」が続いている。コロナ禍で先行きが不透明で不安だとする声あり。また、従業員の高齢化に伴い求人募集をしているがなかなか難しい状況だとする声もあり。

製造業 前回調査同様に「需要の停滞」が突出して最も多く、「人件費の増加」「製品ニーズの変化への対応」が続いている。売上の上下が厳しく先読みが出来ないとの声あり。コロナの影響による生産の落ち込みが予測されるとの声もあり。

卸売業 「仕入単価の上昇」が最も多く、次いで「需要の停滞」となっている。コロナウイルスの影響により先行きが不透明、マインドの低下が心配とする声あり。

小売業 前回の調査と同様に「需要の停滞」との回答が突出しており、「消費者ニーズの変化への対応」が続いている。コロナの第2波が不安とする声あり。

サービス業 「利用者ニーズの変化への対応」が最も大きな課題で、次いで「需要の停滞」となっている。コロナの終息の目途がつかず不安とする声あり。また、対策をしっかりとりながら営業をしているとの声もあり。

鶴岡市経済動向 資料について

鶴岡市の経済に関する資料をまとめ「鶴岡市経済動向」として公開しています。地域経済の動きを知るための一資料としてご利用ください。

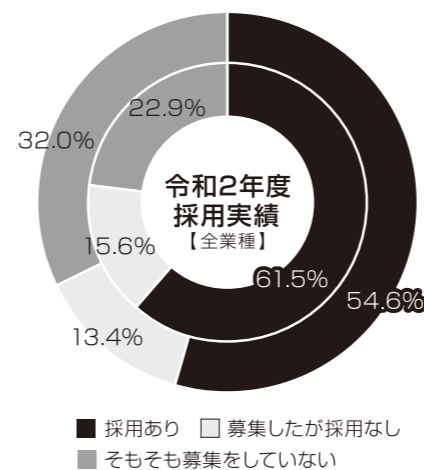
QRコードからダウンロードしてください。



付帯調査

令和2年度採用状況

※円グラフの外側が令和2年度、内側が令和元年度



令和2年度採用実績の動向【業種別】

業種	採用あり	募集したが採用なし	そもそも募集をしていない
建築業	63.6%(14事業所)	27.3%(6事業所)	9.1%(2事業所)
製造業	66.7%(18事業所)	14.8%(4事業所)	18.5%(5事業所)
卸売業	22.2%(2事業所)	22.2%(2事業所)	55.6%(5事業所)
小売業	40.7%(11事業所)		59.3%(16事業所)
サービス業	66.7%(8事業所)	8.3%(1事業所)	25.0%(3事業所)

【全業種】において「採用した」と答えた事業所は令和元年度に比べ6.9%減の54.6%、「募集をしたが採用できなかった」事業所が2.2%減の13.4%となった。また、「そもそも募集をしていない」事業所は9.1%増となり32.0%となった。

「採用した」と答えた事業所の採用対象者の内訳としては「新卒の正社員採用」が53社中27社、「中途の正社員採用」が31社、「非正規社員の採用」が10社と、「中途の正社員採用」を行う事業所が多い傾向が伺える。

※詳細は、当所HP(<http://www.trcci.or.jp>)内「各種統計・データ」をご覧ください。

アクサ生命は商工会議所と協力して健康経営を推進しています。

～さらなる企業の発展のために～ アクサ生命

健康経営に取り組みませんか？

健康経営は、アクサ生命がサポートします！

健康経営優良法人認定の
申請までサポート

お問合せ先

アクサ生命保険株式会社
鶴岡営業所

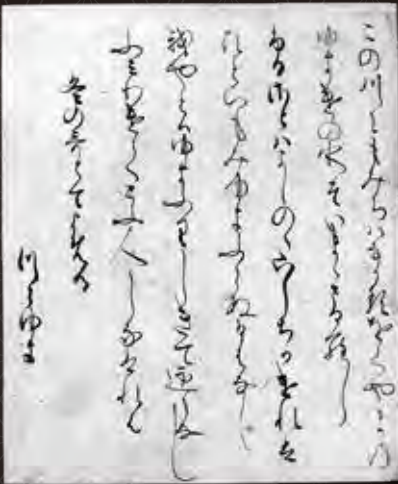
☎ 0235-24-0896

※「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

AXA-A2-2004-0144/847 2020.04.17

●鶴岡商工会議所報 令和2年7月27日発行 〒997-8585 山形県鶴岡市馬場町8-13
TEL/0235-247711 FAX/0235-246171

新古美術 加川



山形県鶴岡市本町一七七八
電話 〇二三五二四一〇〇二

▲古今和歌集・巻六 鎌倉時代

鶴岡商工会議所 生命共済制度

ぜひこの機会に加入・増口をご検討ください

「おばこ共済」

新型コロナウイルス感染症^(※)を直接の原因として死亡された場合も災害保険金お支払い対象となります。

(※) 新型コロナウイルス感染症を指定感染症として定める等の政令(令和2年政令第11号)第1条に定める新型コロナウイルス感染症をいいます。

15~50歳・男性の場合 その他、様々な保障やお見舞金等が得られます!

1口あたりの掛金1,550円で…

病気死亡 110万円
災害死亡 550万円

- 災害保険金・災害高度障害保険金の支払要件
対象期間中に「新型コロナウイルス感染症」を直接の原因として死亡または高度障害状態に該当した場合
※医師の診断が必要
- 対象期間 これまでに支払事由に該当した方も、遡及して適用

問い合わせ先 鶴岡商工会議所 TEL.0235-24-7711 〒997-0035 鶴岡市馬場町8-13

共済制度引受保険会社 アクサ生命保険株式会社 〒108-8020 東京都港区白金1-17-3

取扱店 アクサ生命保険株式会社 鶴岡営業所 TEL.0235-24-0896 〒997-0035 鶴岡市馬場町8-13 鶴岡商工会議所会館3F

地震への備えは大丈夫ですか？

火災共済のご契約に地震危険補償特約をセットできます!

地震による **倒壊** **火災** **津波** **噴火** などにより
損害が生じた場合に損害規模に応じて、地震共済金をお支払いします。

※詳細につきましては、「重要事項説明書」「パンフレット」等でご確認ください。

お問合せ/山形県火災共済協同組合 〒990-8580 山形市城南町1丁目1-1
TEL.023-647-2380 <http://www.dewazi.or.jp/yamagata-kasai/>

代理所/鶴岡商工会議所 〒997-8585 鶴岡市馬場町8-13
TEL.0235-24-7711 <http://www.trcci.or.jp/>



日本政策金融公庫

国民生活事業のご案内

わたしたちは、地域の皆さまのための政策金融機関です。



セーフティネット 創業 ソーシャルビジネス
海外展開 事業再生 事業承継

日本公庫では、事業資金融資、国の教育ローンなどのほか、経営に関する様々な情報を提供しています。

JFC 日本政策金融公庫
酒田支店 国民生活事業
TEL : 0234-22-3120

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている皆様の資金繰りを支援します

鶴岡市長期安定資金Ⅱ2号

融資限度額2,000万円
保証期間10年以内(うち据置2年以内)

- ・保証料、金利負担なし。
- ・セーフティネットの認定を受けると別枠の保証を利用できます。
※令和2年8月31日までに鶴岡市から認定を受けたものに限ります。

詳しくは信用保証協会または取引金融機関までご照会ください

企業のちかくで、事業のちからに。
山形県信用保証協会

●ホームページはこちらにアクセス <http://www.ysh.or.jp/> 山形県信用保証協会 検索 〆0235-22-6122

鶴岡支店

発行/鶴岡商工会議所 編集/庄交コーポレーション アド事業部